

しまねデジタルイノベーション推進事業 2021年4月～2024年2月実施予定 (公益財団法人しまね産業振興財団)

【課題】

- ・コロナ禍により経営環境が悪化する県内中小企業においては、デジタル化による生産性向上など、企業経営の変革が不可欠
- ・しかしながら、県内中小企業においては、デジタル活用に精通した人材を抱えている企業は少なく、デジタル活用に関心があっても実際の導入に踏み切れない企業が多くある状況

【目的】

県内中小企業に対して、意識醸成・人材育成のためのセミナー・勉強会開催や、デジタルサービスやIT企業とのマッチング、専門家派遣等による伴走支援を行うことにより、デジタル化を推進し、県内中小企業の競争力強化を目指す。

【都道府県の施策との連携・親和性】

- ・島根県では「島根創生計画」に“力強い地域産業づくり”を掲げ、ものづくり産業の振興に取り組んでいるところ
- ・今回申請事業は、上記の取組の一つとして、県が新たに令和3年度より予算措置したものであり、この事業の実施機関として当財団(ITOC)が位置づけられている。

【本事業の内容】

しまねソフト研究開発センター (ITOC) をデジタルイノベーションのハブ拠点として位置づけ、各種支援事業を通じて県内中小企業のデジタル化を促進する(従来のITOC業務は県内IT企業の支援。2021年度より今回の新たなミッションを追加)

■実施事業

1 セミナー・勉強会等の開催

- …先進事例の紹介や導入ノウハウなどに関するセミナー等の開催
- …定期相談会の開催

2 デジタル導入に向けた専門家派遣の実施

- …導入検討企業に対して専門家派遣によるアドバイス等の実施
- …デジタル導入を成功させるため、課題整理の段階から導入後の運用までを伴走支援

3 事業実施に必要な事務スタッフの配置

- …上記事務を行う事務スタッフ1名の配置

■支援スキーム・支援内容

伴走支援を通じて支援する内容

- ☑課題整理・導入目的の明確化
- ☑導入ツールの選定
- ☑運用体制の整備
- ☑運用人材の育成

デジタル導入に関するワンストップ支援

■ITOC(ワンストップ窓口)

- ・セミナー等の開催
- ・相談会
- ・専門家派遣
- ・補助事業の活用支援

■関係機関

- ・島根県産業技術センター
- ・しまね産業振興財団本部
- ・よろず支援拠点ほか

・各機関の専門性・強みを活かしたアドバイス等

■その他連携機関

- ・よろず支援拠点
- ・県内ITコーディネータ組織
- ・各公設試 など

* 関係機関との連携強化のため、ITOCを中小企業の支援機関である島根県産業技術センター及び当財団本部が入居する「テクノアークしまね」へ移転(県財源で令和3年度実施)

【成果目標】

- 直接的成果目標
ITOCが専門家派遣などにより支援した企業数
・15社/年
- 間接的成果目標
ITOCの伴走支援を受けてデジタル導入した企業数
・5社/年

【波及効果】

県内中小企業のデジタル化を促進することにより、新型コロナウイルス禍で経営環境の悪化した県内中小企業の競争力強化を図り、もって地域経済・雇用の維持・拡大に繋げる

【将来の支援目標】

- 今回事業の成果をモデル事例として県内他企業へ横展開を図る
- デジタルサービスの導入・開発にあたって、県内IT企業と協業し、ノウハウ獲得を進めることにより、県内IT企業の新サービス創出に繋げる